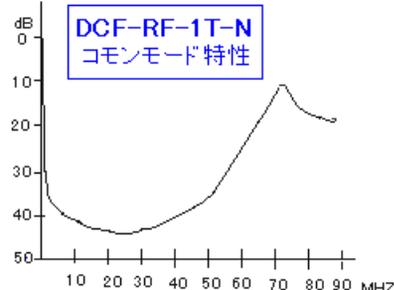
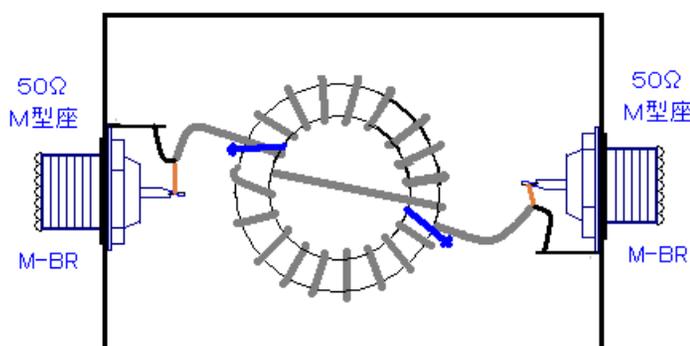


DCF-RF-1T-N 500W対応 無線機用 コモンモードフィルター (フロートバラン)

HF帯無線機 ハイパワー500W対応のコモンモードフィルター(フロートバラン)を作ります
外形40mmφのフェライトコアにテフロン同軸RG-188A/Uを巻いて作ります
簡単な構造ですが、かなりな効果が期待できます

1.8~60MHz 50Ω
耐入力500W(1KWPEP)

完成図



サイズ: 100W × 65D × 35H mm

部品表		
コア E04RA402715---1個	テフロン同軸 RG-188A/U---1.2m	M型接栓座M-BR---2個
プラBOX SW-100---1個	結束バンド 小---2本	

コモンモードフィルター(フロートバラン)の作り方

1. コアを巻きます

①フェライトコア E04RA402715 にテフロン同軸RG-188A/Uをコアの巻き方の図のように、巻き込みます

テフロン同軸の端10cmほどから巻きます
解けないように結束バンドで留めてから巻き始めます
コアの半分までに9回巻きます(コア内通過数)

②同軸巻き、10回目をコアの反対側に通します

残りの半分のコアにも
9回巻き込みます(コア内通過数)
巻き終わりを結束バンドで留めます
コアの完成です
合計巻き回数19回です(コア内通過数)

2. プラBOXの組み立て

プラBOXにM型接栓座を「M-BR取付方」のように取り付けます

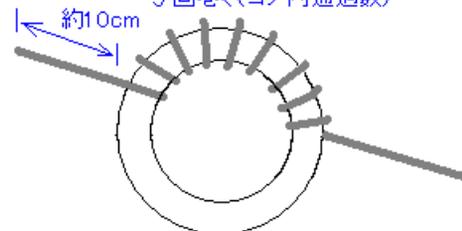
3. 1で巻いて作ったコアをM型接栓座 M-BRにハンダ付けして完成です

テフロン同軸は余裕がありますので、取付に合わせてカットしてください
テフロン同軸の外皮は、うすいので網線を切断しないように注意して加工します
ハンダ付けして完了です

コアはホットボンドなどで固定します
ふたを閉めて完成です

コアの巻き方

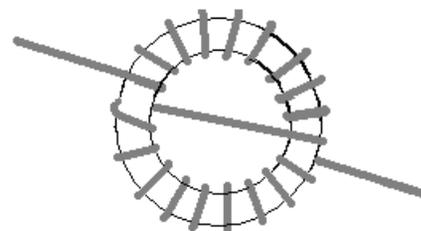
1.2mの同軸の端を約10cm残して
結束バンドで留めてから巻き始めます
9回巻く(コア内通過数)



下図のように 反対側に通す



同じように、そこから 9回巻く(コア内通過数)



合計で19回巻き(コア内通過数)
巻き終わりを結束バンドで留めます

M型接栓座 M-BRの取付方

